

支出項目

政務活動費

調査研究費

No.1

7 月	年度 日	内容	支出額 (円)	累計額 (円)
1	14	障害者の自立と政治参加をすすめるネットワーク 岐阜大会 (介助者随行分含む)	131,700	131,700
		調査研究費合計	131,700	131,700

政務活動報告書

令和8年3月19日

茅ヶ崎市議会議長

岸 正明 様

(会派名) 住み良い街づくりの会

(氏 名) 豊嶋 太一

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和7年7月21日から23日まで(3日間)
目 的 地	ウインクあいち(愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38) ぎふメディアコスモス(岐阜県岐阜市司町40-5) 岐阜市役所(岐阜県岐阜市司町40-1) ハートフルスクエアG(岐阜県岐阜市橋本町1丁目10-23)
政務活動の結果(別紙のとおり)	



視 察 等 報 告 書

議員名	豊嶋 太一、介助者2名
期間	令和7年7月21日～7月23日 計3日間
視察先（もしくは研修先）	障害者の自立と政治参加をすすめるネットワーク 岐阜大会
用務（もしくは研修会名 並びに研修会概要）	21日(月) 13:30～17:00 政策的意見交換(ウインクあいち 1009室) 22日(火) 10:00～12:00 政策的意見交換(かんがえるスタジオ) 13:30～16:00 ぎふメディアコスモス見学 岐阜市の施策説明(メディアコスモス事業課、こども未来部) 16:00～17:00 議場見学(岐阜市役所4階) 23日(水) 9:30～12:00 政策的意見交換会(ハートフルスクエアG 大研修室) (岐阜市橋本町1丁目10-23 (JR岐阜駅東) 058-268-1050)
報告する事柄 (参考になった事例等) (行政視察の目的)	◆政治ネット関東ブロック及び全国会員による政策的意見交換 「1日目午後」関東ブロック(足立区・伊勢崎市・茅ヶ崎市他)では全国大会開催に合わせて、各自治体における様々な課題について共有しつつ活発な意見交換を行っている。 「2日目午前」各地区のブロックごとの課題共有に伴い、見えてきた組織運営に対する今後について意見交換及び会としての新たな編成について議論が行われた。(障がい特性における課題を踏まえ代表交代が行われた) ◆岐阜市の特徴ある取り組みを紹介し、会員の自治体の施策の参考とする。 1. 子ども若者総合支援センター(エール岐阜) <子ども未来部> 0歳から20歳前までの子ども・若者に関するあらゆる悩み、不安の相談に、ワンストップで総合的に相談・支援を行っている。(総合相談窓口を通じて、さまざまなケースに合わせた専門アドバイザーがきめ細やかな対応を行っている) 虐待等を含めた困難事案に対しては専門的な会議体で相談をつなげるなど、支援を必要とする子どもたちが誰も取り残されることのない環境づくりに取り組んでいる。 併せて発達段階に応じて継続的に支援する体制についてご紹介頂く。 2. ぎふメディアコスモス <岐阜魅力づくり推進部メディアコスモス事業課> 平成27年にオープンし、「知の拠点」の役割を担う岐阜市立中央図書館、「絆の拠点」となる市民活動交流センター、多文化交流プラザ及び展示ギャラリーからなる複合文化施設、バリアフリー状況を紹介。 ・ぎふメディアコスモスについて 平成27年に会派の視察で訪れたのち10年が経過したが、建設のきっかけとなった当時の先進的な取組みと構想は、色褪せることなく市民からの注目も高く地域コミュニティの中心的な役割を担っています。 当時建設に伴う費用については、高額であるとの指摘もある中で建築が行われたが、現在でも活発な多世代交流の拠点として多くの方が訪れ活用されていることに感銘を受けました。

	併せて新庁舎が隣に併設することで公共施設としての利活用において、大きな費用対効果が期待できると感じました。 本事業の特筆すべき点は、単に生涯学習や学びの場としての図書館機能だけではなく、地域コミュニティの交流や居場所の役割を担っていることです。 就学前の親子連れから中高生または、社会人やお年寄りまで多世代交流が現在でも変わらず盛んに行われていることにも目をひかれました。 特に大人たちとの交流に消極的な中高生たちが思い思いのメッセージや悩み事を掲示するスペースにはたくさんの書き込みが貼られており、司書をはじめとする職員の皆様がこれまで時間をかけて信頼関係を気付かれたからこそそのコミュニケーションの場であると感じました。 「3日目午前」最終日は各自治体の公共施設やインフラ整備におけるバリアフリー化の現状について、福祉政策・子育て政策・教育行政等、様々な課題について情報共有と意見交換を行って閉会しました。 今後においても障がい者の議員連盟の特性を活かした連携協力を積極的に行っていきたいと改めて感じました。
	・エールぎふ（パンフレット・要覧・機能図） ・岐阜市要保護児童対策地域協議会（パンフレット） ・メディコス文化道（パンフレット） ・メディアコスモスみんなの森（パンフレット3種） ・みんなの森（資料集2種） ・メディコスツアーガイド
備考欄	

市民活動

(メディアコスモスラップにておラジオ)

「ぎふメディアコスモスを市民の力で、市民にとってより美しいと思える施設にしていこう!」という気持ちで盛り上がり「メディアコスモスラップ」が発足しました。また、その中から放送や交流を通じて優しく元気な地域社会を目指すコミュニティラジオ「てにておラジオ」が誕生し、「市民による市民のためのラジオ」を合言葉に毎月2回の放送を開始して行っています。

子ども司書 ～ 子どもラジオ

「本と人」とを結び「リーダー」を育成する「子ども司書養成講座」は、地域や学校のほか、活躍の場をさらに広げ、子ども司書による手作り番組「小さな司書のラジオ局」を毎月行っています。メディアコスモスのコミュニティラジオ「てにておラジオ」と協力しながら、番組では企画から出演、音楽の選曲までをすべて子ども司書たちが担っており、楽しみながら自ら考えアイデアを実現し、社会に発信する力を養う全国でも例のないユニークな活動を続けています。

おとなの夜学 ～ シビックプライド醸成

「岐阜県にないが知らなかった岐阜を知る」をコンセプトにした講座「おとなの夜学」をNPO法人との協働事業として開催しています。テーマは歴史や伝統工芸からB級グルメと幅広く、岐阜の土地と文化が培ってきた豊かな多様性と価値に気づかされる人気企画です。この事業から派生し、長良川の伝統工法で作られた「川舟型読書スペース」を館内に設置したほか、講座をまとめたブックレットの販売、シビックプライドラリーでの県土周遊展示など広がりを見せて「シビックプライド」醸成の一助となっています。

みんなの森

ぎふメディアコスモス

住所 岐阜市司町40番地5

電話番号 058-265-4101

開館時間 午前9時～午後9時(図書室は午後8時閉館)

休館日 毎月最終火曜日(祝日と重なる場合は翌日)、年末年始(12/31～1/3)、臨時休館あり

ウェブサイト <https://g-mediacosmos.jp/>

制作 ぎふメディアコスモスプロジェクトチーム

メディアコスモスラップ活動開始
みんなの森 ぎふメディアコスモス開館
日比野亮彦さんプロデュース「みんなの森」開館
てにておラジオ開館
はくおのわしのショートショート発表会スタート
杭州図書館と交流協定締結
わんこカーットの愛称「きらら」に決定
テニスコートミナール点灯

多文化交流フェスティバルメディアコスモス
小さな司書のラジオ局開館
伊東さんと語ろう。みんなの森、図書のこと
ぎふメディアコスモスラップ発足
ぎふメディアコスモスラップ誕生
児童専用読書スペース「こらんと」と「こらんと」がやってくる

メディアコスモス読書場チャックアウト
これは不思議だ!佐藤盛太郎作品展示
谷川俊太郎さんトークイベント

にやんにこアート「にやんにこ」始動
日比野亮彦さんプロデュース「みんなの森」で作ろう長良川開館
こまのよふねワークショップ
図書館に川舟型読書スペース出現

図書館オリジナルグッズ バッグとマグカップ販売開始
共読本棚「ぶつくりは」登場
平田オリザさんトークイベント
大和町・岐阜市と「図書館の連携、協力に関する問題」を締結
おとなの夜学ブックレット販売開始

ソーシャルディスタンスキャンペーン
公式YouTubeチャンネル配信スタート
シビックプライドラリー登場
図書館オリジナルブックマーク販売開始
まちライブラリー@メディアコスモス始動
シビックプライド講座開催
電子図書館スタート

季刊メディアコスモス文化通信
蔵前の児童館と「赤い鳥」を展示
メディアコスモス環境問題講座
メディアコスモスハーバリー・ガーデン講座開催
秋のゆつたりカルチャー・マルシェ開催
シビックプライドフレンド(ごみ司令)開設

蔵本製作室 米澤潤彦さんトークイベント
アートイベント「みんなの森の住人たち」開催
ライブラリー・オブ・ザ・イヤー2022大会受賞
ティーンエイジのためのHIP HOP講座開催
作家 小川糸さんトークイベント

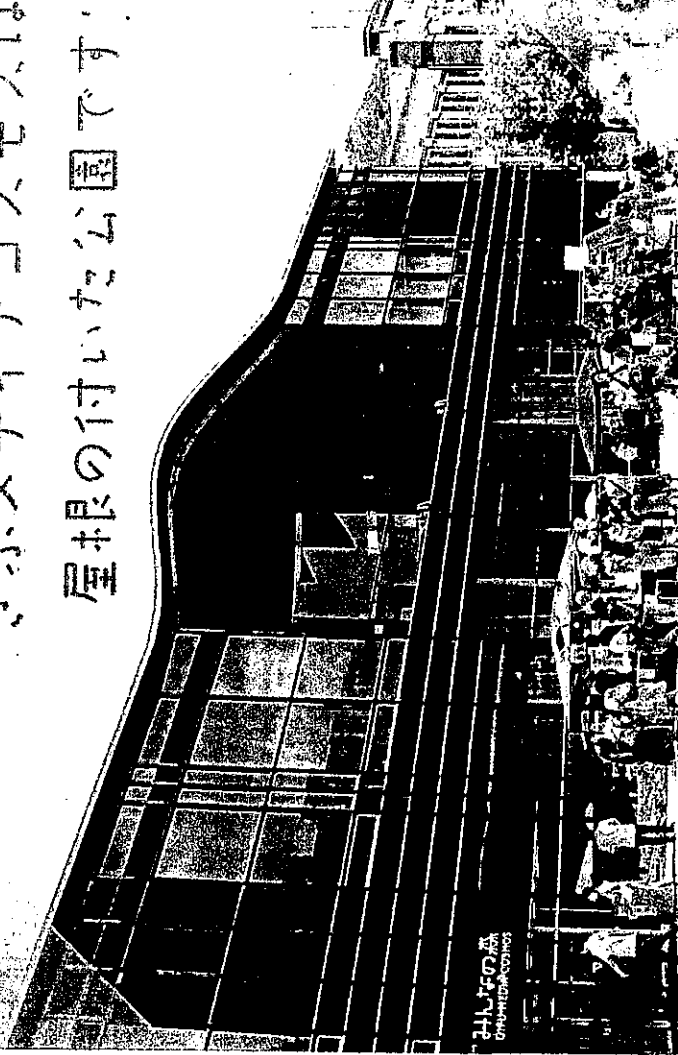
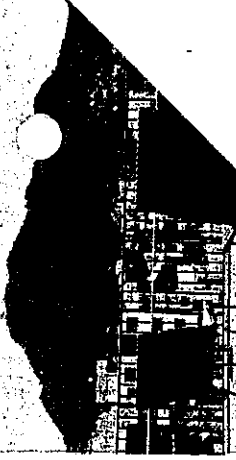


みんなの森
GIFU MEDIA COSMOS

みんなの森

ぎふメディアコスモスは

屋根の付いた公園です



複合文化施設

図書館 × 市民協働
価値創造

ここは、屋根の付いた公園のような、多様で居心地の良い場所。ひとが集い、憩い、豊かな対話がはじまるサードプレイスです。

滞在型図書館と市民の協働・市民活動サポートの機能をもちます。

メディアコスモスの役割は、中心市街地の活性化に資すること。子どもからおとなまで、様々な人々の対話を積極的に起こすこと。シビックプラザライオンセンターになること。多様な関係性のネットワークこそが私たちのこれからの文化的資産になるのだと考えます。

そのためには、つないで、つなぐ、つなぐ。何を？ 何を？ まだ出会ったことのないひととまを。そして情報とひとを。ものごとを。楽しみながら、赤ちゃんと、おじいちゃん・おばあちゃんまで。私の好きな場所＝メディアコスモスと呼んでもらえる場所になりたいと思っています。

みんなの森ぎふメディアコスモス
総合プロデューサー 吉成 信夫

シビックプラザライオンセンター

知の拠点

絆の拠点

文化の拠点

市民図書館
市民活動支援センター
多文化交流プラザ

市民図書館
市民活動支援センター
多文化交流プラザ

今後の展望

これからも岐阜の地で楽しく豊かに暮らしていただくために、みんなが岐阜のまちを好きになったり、興味を持ったりできる情報を提供し、これを集約し、ここでつながる機会を自在に広げたりできる情報空間「シビックプラザライオンセンター」(ぎふ市)は、永遠の未完成であり続けることを目指しています。メディアコスモスにある機能を融合させながら、市民のみなさんとの協働で、私たちがこのまちで生きていくために必要な情報を発見し、ここから様々な発信ができるように継続してまいります。

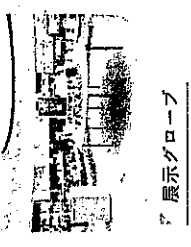
市民と創る、市民活動の場

サードプレイス(子どもたちを育む空間)

文化による社会的包摂



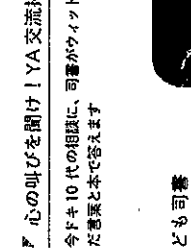
ビジネス支援相談
気軽に立ち寄れる図書館で相談員とスタッフがタッグを組み、多様なニーズに応えます



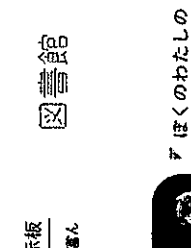
展示グループ
ジャンルを超えた幅広いテーマで展せる、可動式展示の展示が得意です



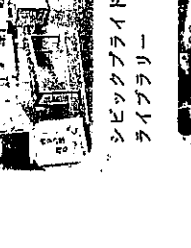
子ども司書
本と人をつなぐリーダーとして、読書推進を熱心な子どもたち。月1回のラジオ番組制作など多岐に活動しています



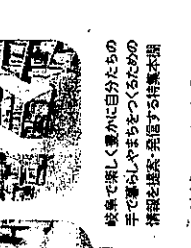
心の叫びを聞け！YA交流掲示板
今ドキ10代の相談に、司書がウィットに富んだ言葉と本で答えます



ぼくのわたしの
シヨートショート発表会
中高生を対象にしたシヨートショート作品発表会、未来の創作家を発掘！



シビックプラザライオンセンター
岐阜県で楽しく豊かに暮らすための情報空間「シビックプラザライオンセンター」(ぎふ市)は、永遠の未完成であり続けることを目指しています。



地域アーカイブ
岐阜の歴史と文化をつなぐ、学びを深めていく資料をジャンルを問わず幅広く収集しています



おとなの夜学
岐阜にいなながら知らなかった岐阜を知る講座。郷土文化や伝統、歴史など振興無償に岐阜を語ります

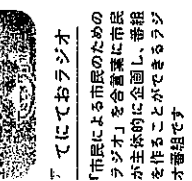
市民活動交流センター



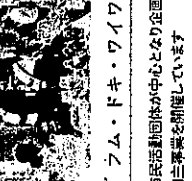
市民活動支援
「地域のまちづくりの推進拠点」として市民のみなさんと共にまちづくり活動を進めています



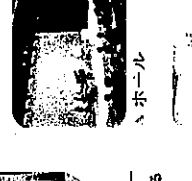
市民活動支援ブース
市民活動団体の共同事務スペースとして貸出や団体交流の促進を図っています



アテにおラジオ
「市民による市民のためのラジオ」を企画し、番組が主体的に企画し、番組を作ることでラジオ番組が実現しています



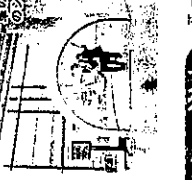
アプム・ドキ・ワイワイ
市民活動団体を中心とした企画する自主事業を開催しています



ホーロー
芸術・文化との「ふれあい空間」であり、展示や展覧会、講演など多様な使い方ができる貸出施設



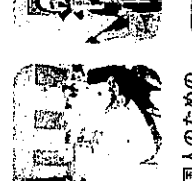
スタジオ
芸術・文化との「ふれあい空間」であり、展示や展覧会、講演など多様な使い方ができる貸出施設



定期開催イベント
メディアコスモスを渡ったマルシェや芸術にみせたいイベントなどを定期的に開催しています



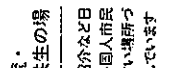
外国人のための日本語講座
外国人市民が日常的な日本語を学ぶ講座



外国人市民のための多文化共生の場
外国の文化紹介など日本人市民と外国人市民が交流しやすい場所づくりに取り組んでいます



国際交流・多文化共生の場
外国の文化紹介など日本人市民と外国人市民が交流しやすい場所づくりに取り組んでいます



外国人生活相談窓口
外国人市民のための多言語による相談窓口(英語・中国語・タガログ語・ポルトガル語・ベトナム語)

1 施設概要

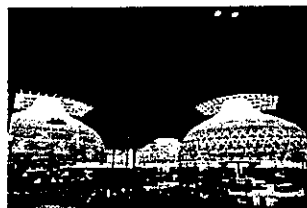
● 知の拠点

・ 市立中央図書館

⇒ 「滞在型図書館」をキーワード

⇒ 最大所蔵可能数約90万冊

⇒ 座席数約910席



● 絆の拠点

・ 市民活動交流センター

・ 多文化交流プラザ

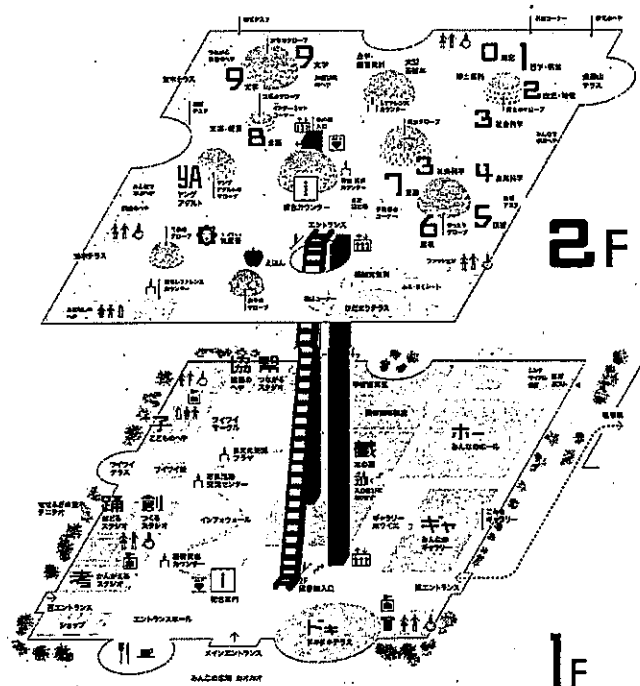
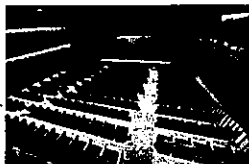


● 文化の拠点

・ ホール (最大230席)

・ 展示ギャラリー

・ オープンテラス



2 経緯

H16年度 岐阜大学医学部・附属病院移転

跡地利用に係る市民意見募集

H17年度 基本構想策定 (岐阜大学医学部等跡地利用計画に係る基本的な考え方)

H22年度 基本計画策定 (岐阜大学医学部等跡地整備基本計画)

第1期 複合施設 (中央図書館・交流センター・ギャラリー等)

第2期 行政施設 (市庁舎) (想定)

第3期 (仮称) 市民文化ホール (想定)

資質評価型プロポーザル方式で設計者選定

⇒ 伊東豊雄建築設計事務所

H23年度 基本・実施設計

H25年度 施工者選定 ⇒ 戸田JV 工事着手 (H25.7)

H26年度 建物完成 (H27.2.24)

H27年度 開館 (H27.7.18)

H28年度 来館者100万人達成 (H28.5)

H29年度 立体駐車場完成 (H29.9)

来館者300万人達成 (H29.11)

R1年度 来館者500万人達成 (R1.7)

R3年度 シビックプライドプレイス(ぎふ古今)開設 (R4.3)

R4年度 ライブラリー・オブ・ザ・イヤー2022大賞受賞 (R4.11)

R6年度 来館者1000万人達成 (R6.5)

● 来館者数推移

平成28年度	1,263,982人	令和3年度	819,999人
平成29年度	1,300,918人	令和4年度	1,171,909人
平成30年度	1,264,399人	令和5年度	1,317,676人
令和元年度	1,175,535人	令和6年度	1,355,101人
令和2年度	647,466人		

3 事業費等

● 事業費内訳

土地取得費	約 26.7億
設計費	約 3.3億
建設費	約 76.3億
(内訳) メディアコスモス建築	約 59.9 億
工事監理	約 1.0 億
広場整備	約 5.2 億
立体駐車場建築	約 9.1 億
暫定地整備	約 1.1 億
図書・備品費等	約 13.2億
合計	約 119.5億

● 財源内訳

国補助金	約 34.1億
県補助金	約 0.3億
市債 (うち合併特例債 約 55.4億)	約 59.7億
図書館整備基金	約 12.3億
岐阜大学医学部等跡地整備基金	約 6.6億
元気なぎふ応援基金	約 0.1億
一般財源	約 6.4億
合計	約 119.5億

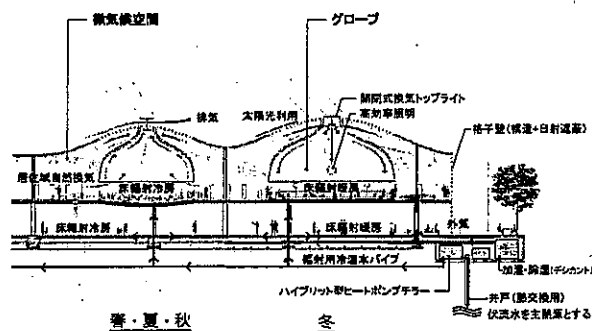
4 建築

●オープンな空間

- ・全体に壁が少なく、一体感を生み出すような視覚的関係を内外につくりだす
- ・常にどこかがにぎわっている「まち」のような建築

●木製格子屋根 (← 大きな家)

- ・構造面、意匠面、環境面でも十分な性能を持つ木構造の屋根
- ・県産材の東濃ヒノキ (良い香り⇒リラックス効果)
- ・9~21層にレイヤー状に組み上げ



●グローブ (← 小さな家)

- ・昼：上部トップライトからの自然光を柔らかく室内に拡散
- ・夜：グローブ内の照明のシェード
- ・上部開閉式の水平窓を開ける ⇒ 自然な風の流れを生み出す

●環境への配慮

- ・豊富な長良川の伏流水 ⇒ くみあげた地下水温度を利用した熱源計画
- ・全国的に日照時間に恵まれた特性 ⇒ 太陽光・太陽熱を十分に利用
- ・床面からの輻射による冷暖房方式 ⇒ 体感的に快適で気持ちの良い空調

消費エネルギー 1/2

(1990年の同規模建物と比較)

敷地面積	14,725.39㎡	建築面積	7,530.57㎡
延床面積	15,444.23㎡	建物高さ	16.09m

設計 株式会社 伊東豊雄建築設計事務所
施工 建築主体工事/戸田・大日本・市川・縄屋 特定建設工事共同企業体

5 職員配置

※令和7年4月1日現在

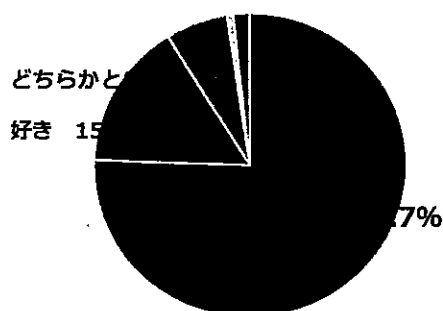
	ぎふ魅力づくり推進部		市民協働生活部	計
	ぎふメディア コスモス事業課	図書館 (内司書人数)	市民活動交流 センター	
正規職員	10	19 (13)	18	47
会計年度任用職員 (フルタイム)	2	5 (4)	0	7
会計年度任用職員 (パートタイム)	3	55 (55)	13	71
再任用職員	0	0 (0)	1	1
計	15	79 (72)	32	126

6 アンケート調査

●館内設置のアンケート結果 令和6年度調査(回答総数706件)

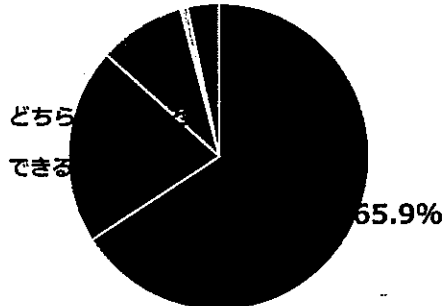
①メディアコスモスは

好きですか？



②メディアコスモスを

誇りをもって紹介できますか？



③メディアコスモスの

現在のイメージ(上位5つ)

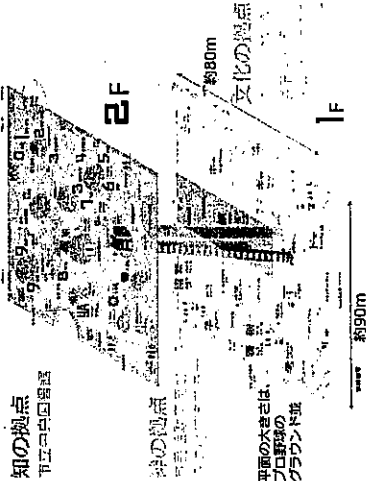
- ・居心地がいい (回答者の約70%)
- ・雰囲気がいい (回答者の約55%)
- ・建物がおしゃれ
- ・明るい
- ・清潔

みんなの森 ぎふメディアコスモスは、

→ 2015.7.18オープンしました。設計 (H23.2-H24.3) 工事 (H25.7-H27.2)

→ 全体に壁が少なく、一体感を生み出すような視覚的關係を内外につくりだしています。常にどこかがにぎわっている「まち」のような建築です。

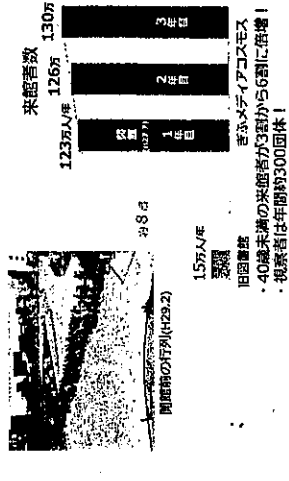
→ 3つの拠点からなります。



→ 建物は混構造です。



→ 多くの方で賑わっています。



みんなの森 ぎふメディアコスモスをご案内します。

リング状のサイン

メディアコスモスは、壁が少なく平面的に広いので、サインはどこからでも視認しやすいリング状になっています。



ワイワイ屋

大きな壁は16個の壁に分割でき、滑車が付いているので移動もできます。ベンチとして使ったり、落語の講座を開いたり、子供の遊び場になったり、様々な使い方ができます。あつまるスタジオに入れて裏の部屋にすることもできます。

おどるスタジオ

壁の1面は鏡張りです。ダンス以外にダンスなどにも使える人気のスタジオです。

つくるスタジオ

チラシなど作ったものを、向かい側にあるインフォウォールに配架・発信できます。スタジオ内のボードは吸音板です。

かんがえるスタジオ

照明器具には、展示にも使えるライティングレール付き。壁面のルーバーは吸音材です。並木側からも、屋内から活動状況を見ることができ、聞きたいときは、カーテンを開けることができます。

カウンター

カウンターの高さは来館者としゃべりやすい高さ。天井の木材は、2階の木材根のヒノキ材の残材を利用して、曲率に沿って曲げて天板にしました。非常に高い技術です。

建物の形状

建物を出っ張ったり、へこんだりさせることで、内外の関係を緩やかにし、広場に流れをつくっています。

外壁のガラス

壁面の45%はガラス面です。日射遮蔽効果の高い「Low-eガラス」を使っています。

ルーバー状のつり天井 (材料はヒノキ)

メディアコスモスのつり天井は以下の理由でルーバー状にしています。

- ・防音化
→ルーバーの裏側全てに吸音材を載せることで、壁がないメディアコスモスで少々狭いでも音が広がります。
- ・空間設備の見える化
→メディアコスモスのような大きな施設にはこんな設備が必要なのだと知ることができます。



ルーバーの裏の吸音材

図書館事務室

普段見られない図書館の様子をガラス越しに見ることが出来ます。

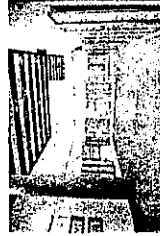
みんなのホール

- ・230席のホールです。音楽会、講演などの発表に使えます。市民活動などの発表の場にはよりよい大舞台です。
- ・壁が凸凹なのは、音が左右の壁に当たって反射し続けてしまうこと (フロッタートー) を軽減するためです。現場打ちのコンクリートでつくりました。



みんなのギャラリー

- ・24時間開館・空調のコントロールが可能。本格的な展示エリアです。
- ・可動間仕切りを用いて様々な使い方に対応できます。
- ・可動間仕切りをギャラリーの外にも拡張することができ、最大で1.5倍ほどの大きにすることが出来ます。



ドキドキテラス

- ・オープンな展示エリアです。
- ・可動間仕切りで様々な使い方が出来ます。
- ・周りの階段は、オープンなエリアですが、囲まれたエリアの壁にも設置されるようにあえて段差を設けています。
- ・南側の大きなガラスは開けることができ、外の円形部分とつながり、屋内と屋外が一体となった催しなどが出来ます。



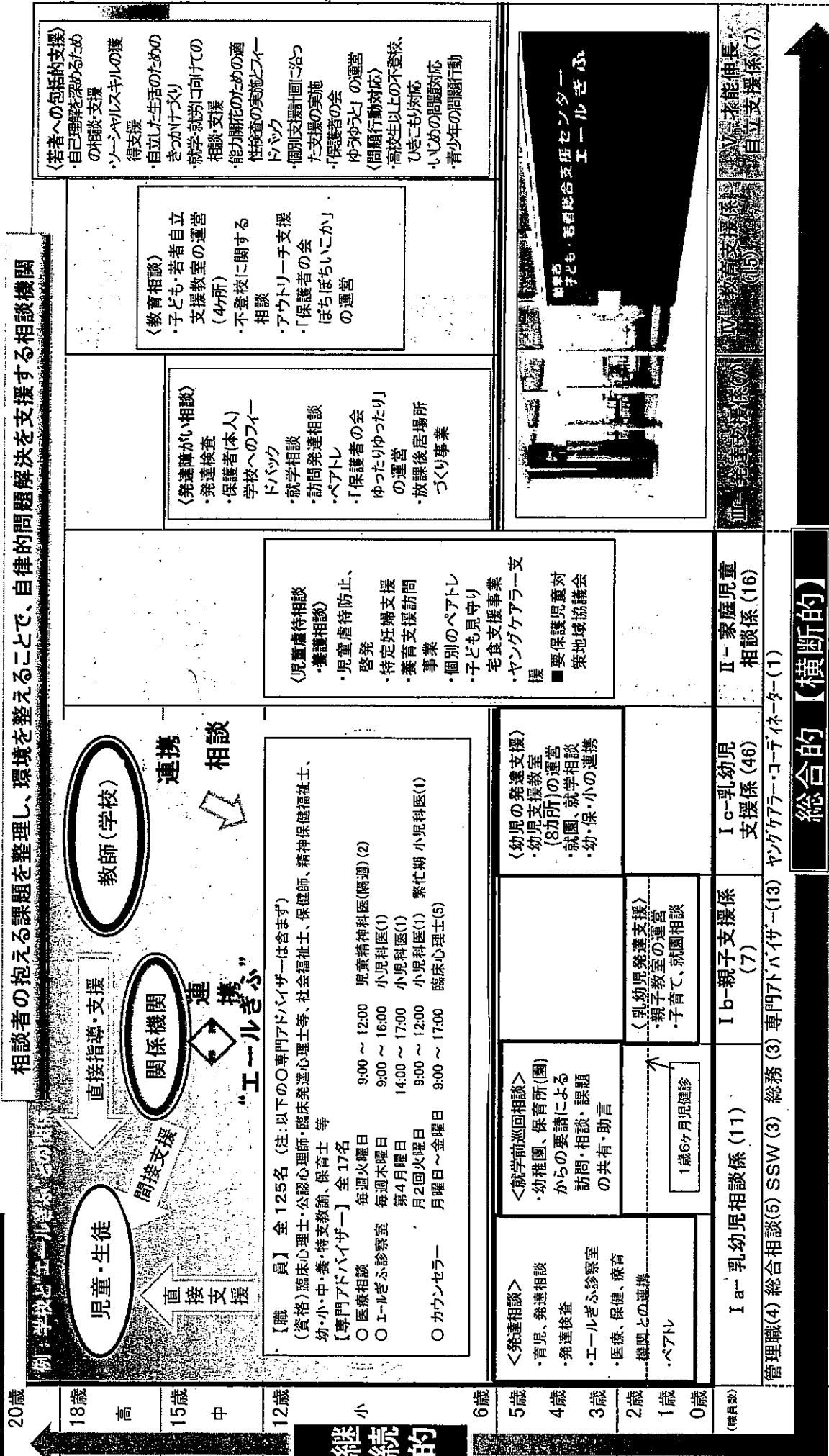
触るサイン

- ・触覚的な文字は、メディアコスモスのために作った「みんなの森フォント」です。子どもにも大人にも親しみを持ってもらえるように、優しい感じの文字になっています。メディアコスモスのサインや図解の数字もそのフォントです。
- ・スタジオやギャラリーなどの名前、市民と設計事務所、市の職員らのワークショップで決めました。スタジオで何が出来るのかわかりやすい名前になっています。



子ども・若者総合支援センター
“エールぎふ”機能図

★ “エールぎふ”は、社会の変化による子どもや若者に関する問題の複雑化・多様化に対応するため、平成26年4月に創設。支援を必要とする子ども・若者やその家族、教師などのあらゆる悩みや不安を、専門家や関係機関と連携し、ワンストップで総合的・継続的に支援。平成31年4月より子ども家庭総合支援拠点1を設置。
令和4年4月「子どもサポート総合センター」を設置、令和6年4月「子ども家庭センター」を設置。



子ども・若者総合支援センター（福祉部）		子ども家庭課（福祉部）	少年セクシー（教育委員会） （県立児童相談センター）
（旧）～H25		公立幼稚園 4～5歳 ことばの教室（教育） 発達相談センター-3歳	

■ 相談対象者年齢(年代)別のべ相談・対応件数 (単位:件)								のべ相談・対応件数 前年度同月比		+ 1940	
	総合相談	乳幼児相談 乳幼児支援	家庭児童相談	発達支援	教育支援	才能伸長 自立支援	専門アド バイザー	のべ件数の合計		実人数の合計	
乳幼児	479	3,996	5,228	0	0	5	227	9,935	135.3%	2,136	45.4%
小学生	558	51	3,323	2,134	396	667	1,098	8,227	112.3%	1,291	27.4%
中学生	233	6	1,247	423	427	753	820	3,909	99.3%	659	14.0%
高校生	168	1	622	2	27	921	418	2,159	124.3%	321	6.8%
その他	344	9	123	0	4	302	326	1,108	95.5%	301	6.4%
	1,782	4,063	10,543	2,559	854	2,648	2,889	25,338	108.3%	4,708	100%

※「その他」は高校生でない義務教育終了後～成人前までの若者を意味する。

子ども・若者本人からの初発の相談実人数
(同上) のべ相談対応件数

316 6.7%

458 件

■ 係別・形態別のべ相談・対応件数 (単位:件)								のべ件数の合計		ホッとD/M のべ・実人数	
	総合相談	乳幼児相談 乳幼児支援	家庭児童相談	発達支援	教育支援	才能伸長 自立支援	専門アド バイザー				
電話相談	1,651	1,639	7,716	1,432	61	927	208	13,634	124.9%	377	D 223
来所相談	25	2,123	360	869	348	1,528	2,513	7,766	109.2%		
訪問相談	0	287	2,267	257	442	173	92	3,518	108.9%		
メール相談	106	0	96	1	0	4	0	207	153.3%	22	M 12
ケース会議	0	14	104	0	3	16	76	213	188.5%		
	1,782	4,063	10,543	2,559	854	2,648	2,889	25,338	117.8%	399	235

※「専門アドバイザー」はカウンセラー、精神相談、弁護士相談、**拡大ケース検討会議**を含む。

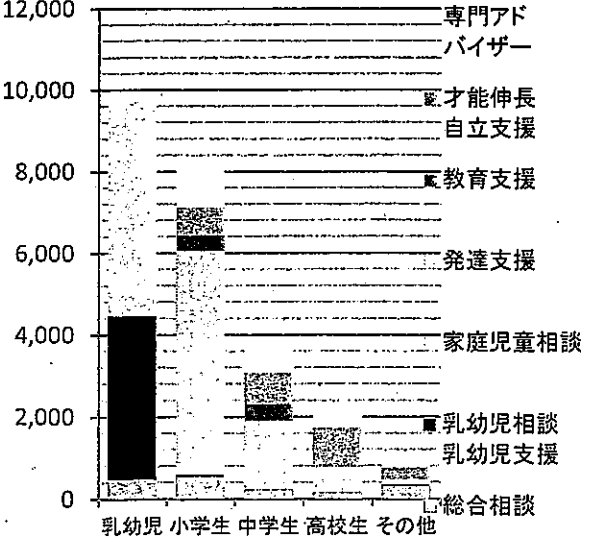
82 件

■ 支援教室等の通室人数 (単位:人)				〔対 今年度4月比 (2歳児教室は対今年度5月比)〕			
乳幼児相談 乳幼児支援	・親子教室(1, 2歳児の発達支援)の通室人数			233	人	+	135
	・2歳児教室(就園2歳児の発達支援)の通室人数			84	人	+	84
	・幼児支援教室(3～5歳児の発達支援)の通室人数			807	人	+	256
教育支援	・自立支援教室(小中学生の不登校児童生徒)の通室人数			64	人	+	53

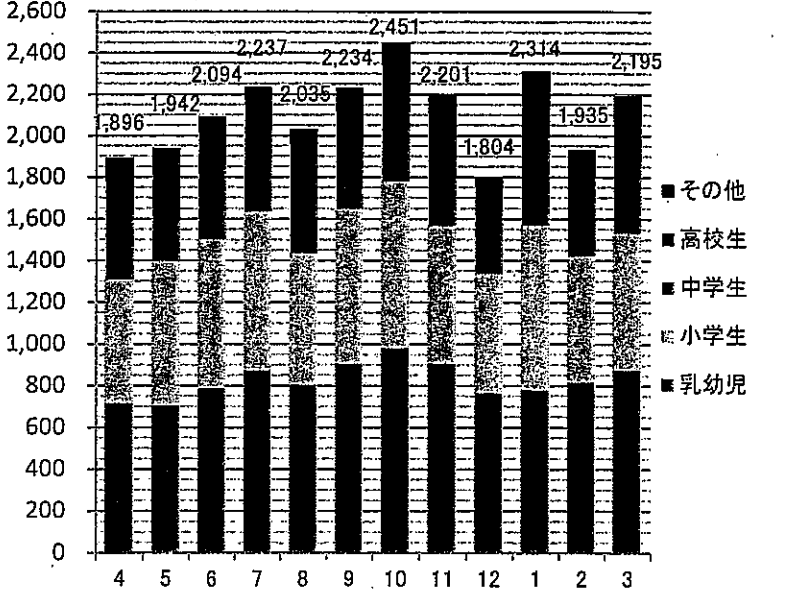
■ 講話・学習会の回数／参加者数（単位：回／人）													
講演・講話		乳幼児学習会		ペアレントトレーニング		ゆったりゆったり（発達）		ぼちぼちいこか（不登校）		ゆうゆうと（才能伸長）		のべ数	
31	1,417	4	436	41	473	7	172	10	78	5	38	98	2,614

年代別相談・対応件数と担当係の内訳 (件)

【年代別の相談内容の傾向がわかる】



月別相談・対応件数と年代の内訳 (件)



【職員数】

(1)「係別配置」職員数(定数)

係 名	正規職員	パートタイム 会計年度職員	フルタイム 会計年度職員	再任用短時間 職員	合計
所長・副所長	4				4
総務係	2	1			3
I a 乳幼児相談係	3	8			11
I b 親子支援係	3	4			7
I c 乳幼児支援係	12	25	9		46
(内訳)センター内	(4)	(1)			0
(内訳)幼児支援教室8か所	(8)	(24)	(9)		0
II 家庭児童相談係	8		8		16
ヤングケアラー・コーディネーター		1			1
III 発達支援係	1	6			7
IV 教育支援係	1	13		1	15
V 才能伸長・自立支援係	1	6			7
総合相談員		5			5
SSW(スクールソーシャルワーカー)		3			3
センター全体	35	72	17	1	125

(2)専門アドバイザー数

職 名	人 数	備 考
カウンセラー(臨床心理士)	5	発達障がい支援アドバイザー(2/5名)
小児科医	4	“エールぎふ”診察室(診察)
児童精神科医	2	医療相談
弁護士	1	法的視点からの相談、助言
発達障がいアドバイザー	4	“エールぎふ”職員OB
不登校アドバイザー	1	
合 計	17	

(3)「資格所持」職員数

資 格 名	所持職員数
小学校教諭	46
中学校教諭	44
高等学校教諭	29
幼稚園教諭	47
養護教諭	4
特別支援学校教諭(養護学校教諭)	12
臨床心理士	10
臨床発達心理士	6
公認心理師	24
保育士	45
保健師	6
看護師	5
社会福祉士	12
精神保健福祉士	4
学校心理士	1
認定心理士	3
保育心理士	1
介護福祉士	2
言語聴覚士	2
認定療育士	4
音楽療法士	1
学芸員	2
大型二種	1

※令和7年度当初現在

※職員1人における重複所持を含む

【予算額推移】

(1)総額と人件費

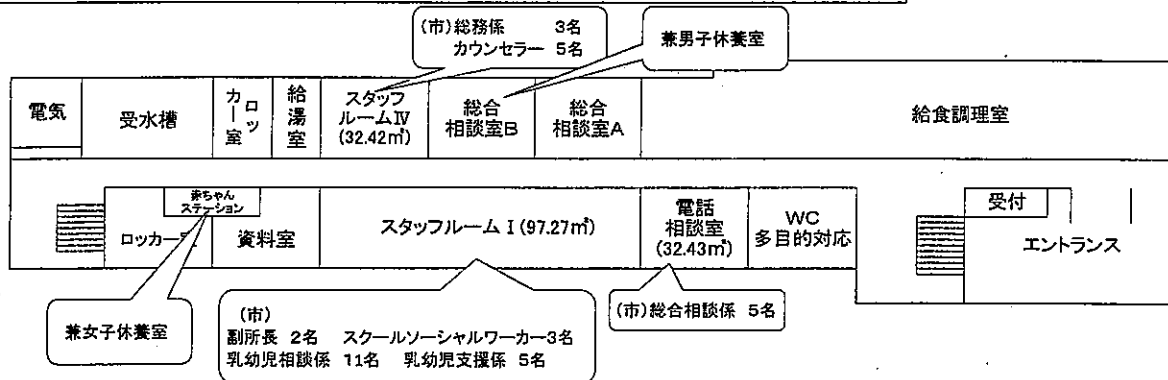
	当初予算額(千円)	増減(千円)	人件費(千円)	人 数
平成26年度	510,801	—	433,689	102
平成27年度	522,347	11,546	451,841	103
平成28年度	542,114	19,767	460,181	106
平成29年度	556,212	14,098	466,388	109
平成30年度	594,590	38,378	474,671	109
令和元年度	592,386	△2,204	504,652	114
令和2年度	601,236	8,850	509,292	116
令和3年度	630,025	28,789	521,283	119
令和4年度	637,734	7,709	529,427	120
令和5年度	668,928	31,194	553,518	122
令和6年度	758,170	89,242	637,126	125
令和7年度	786,993	28,823	659,541	125

(2)“エールぎふ”整備費

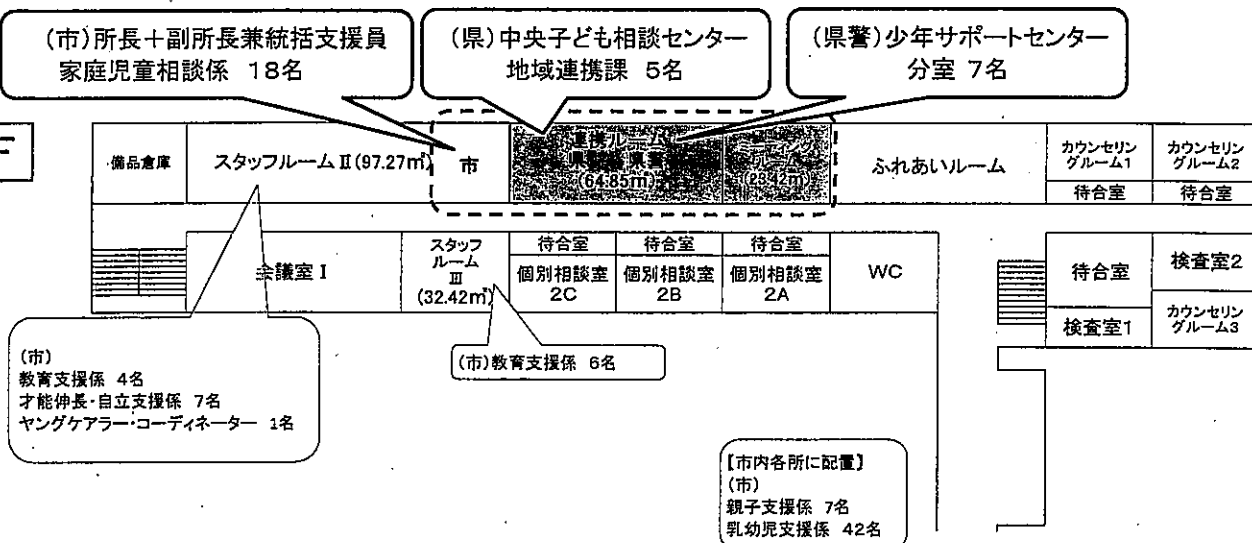
	本体工事(円) (耐震工事含む)	外溝工事(円)	合 計
平成24年度	122,960,428	—	122,960,428
平成25年度	225,815,043	66,256,772	292,071,815
合 計	348,775,471	66,256,772	415,032,243

岐阜市子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”館内図

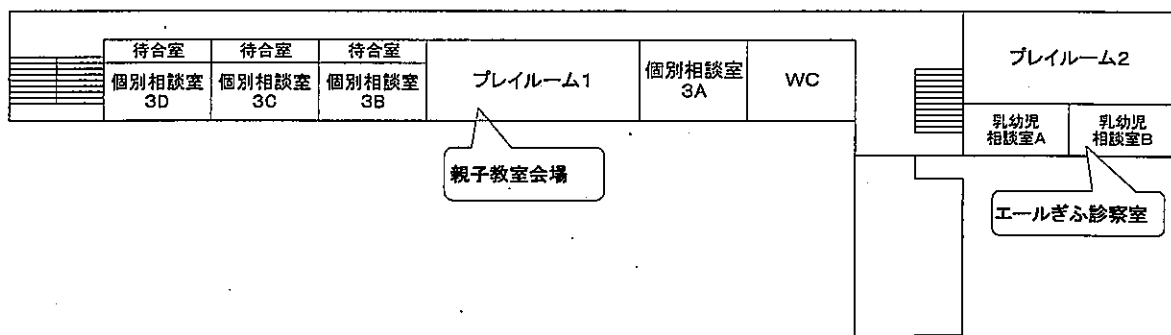
1F



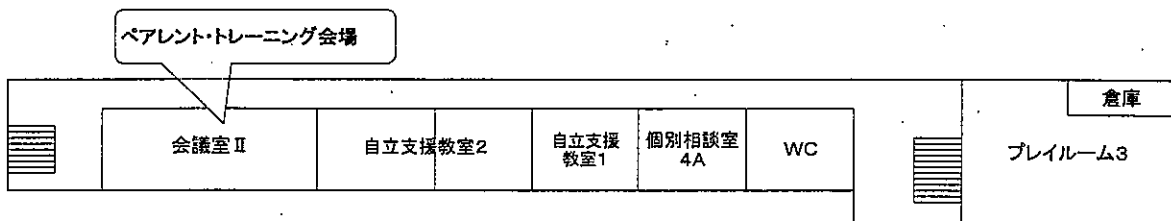
2F



3F



4F



〈運営方針・理念〉

市民に寄り添う、身近な「滞在型図書館」

〈キャッチフレーズ〉

「子どもの声は未来の声」

ここにすることが気持ちいい
ここにすっと居たくなる
何度でも来たいくなる

岐阜市本でつなぐネットワーク

みんなの森 ぎふメディアコスモス
岐阜市立中央図書館

2015.7.18 OPEN

分館

アソシエーション
ライブラリー

長良図書館

東部図書館

西部図書館

市民病院

柳津図書館

長森図書館

小中学校
図書館

大学・短大
図書館

ツナグテ
児童館

博物館
科学館

図書館＝地域における課題解決と価値創造の
情報拠点・知識の提供

都市間連携
・中国広州市(友好都市)
・大和市、塩尻市(同盟市)

岐阜地域広域圏協議会(6市3町)
・岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、
瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、北方町

子ども
ファースト

中心市街地の
活性化

シビックプライドの
醸成

〈市の政策〉

岐阜市立図書館協議会

図書館長の諮問機関

図書館プランディング事業

ライブラリーグッズ(マグカップ・ペンパッド・
マスキングテープ)

テーマブックレット(おとなの夜学)

岐阜市史

モノを売るのではない、モノを通じて価値を共有する

1 館と学校をつなぐ機会を増やす！

学校支援

- ・子ども司書制度・読書ノートの普及
- ・学校連携室(運営相談、研修、資料貸出等)
- ・小学校巡回わんこカードで読み聞かせ
- ・中学校巡回でワーキングショップ
- ・職場体験・見学受入

第3次子どもの読書活動推進計画の推進

・5年間(2022～2026)の方針と施策を明確化

第4次子どもの読書活動推進計画の策定準備

・5年間(2027～2031)の方針と施策の作成準備

5つの柱

①本がなくなぐひと・まち

- ・来館者の周辺地域への回遊促進
- ・本を通じた人材発掘
- ・まちライブラリーの拡大

②シビックプライド／郷土の魅力

- ・シビックプライドの醸成
- ・郷土資料の充実
- ・特色あるアーカイブコレクション
- ・シビックプライドブレイスとの連携

③子どもの育成／サードプレイス

- ・読書の大切さの啓発
- ・学校図書館の活性化
- ・本を通じた子どもの豊かな育ちの応援

④ビジネス支援

- ・起業ニーズの発掘
- ・創業支援に関する資料提供

⑤多様な企画イベント等の実施

- ・集客イベントによる文化的な情報提供、発信
- ・日常的な運送イベントによるメッセージ発信
- ・分館との企画連携など

まちとつながる ひとつつながる！ 司書の能力向上！

ライブラリー
クラブの育成

+

図書館
ボランティア
の育成

- ・作家と語り合う 岐阜
- ・長良川大学講座(文学講座・読み聞かせ教室)
- ・副読教室、自分史講座
- ・人権イベント・みんなの図書館シアター
- ・展示グループの年間展示

- ・ビジネスチャレンジ支援相談窓口
- ・ビジネス支援セミナー
- ・テーマベース講習会

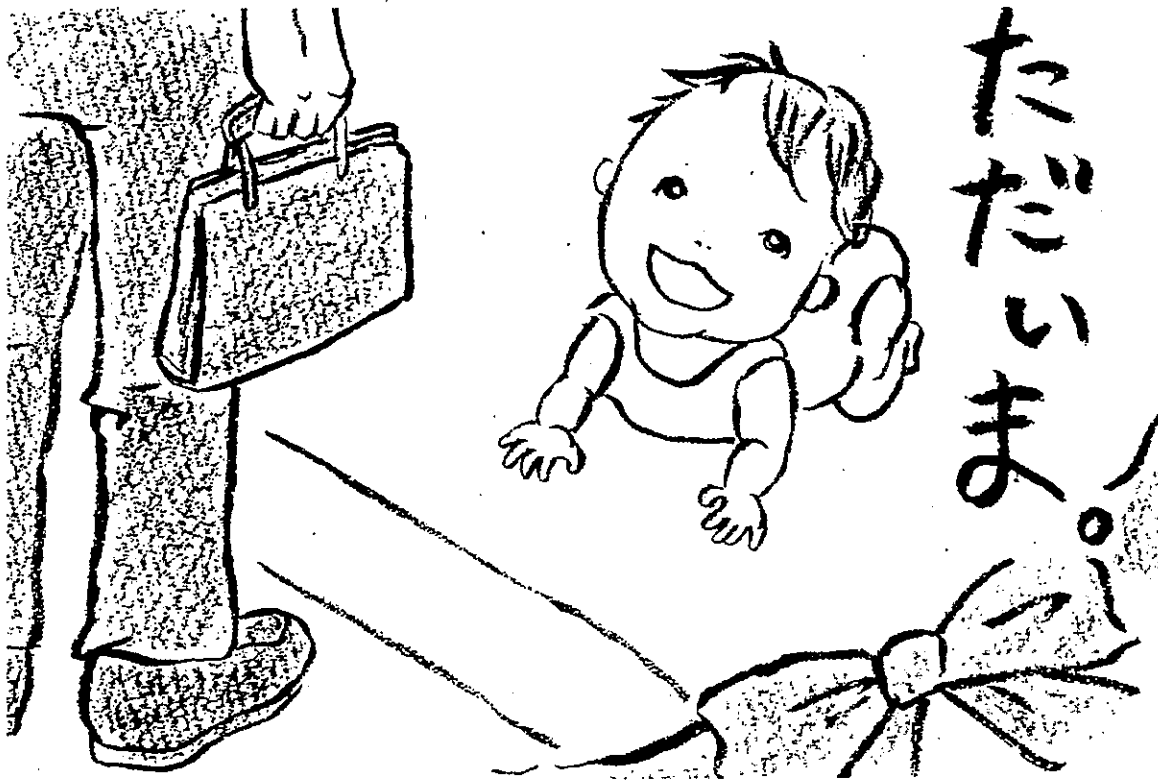
- ・子ども読書育成講座、子どもラジオ放送
- ・めざせ直木賞作家！ぼくのわくわくしなショートショート発表会
- ・めざせ若手作家！(保護者向け講座)
- ・地域よみかきせせボランティア育成講座
- ・「本のお宝帳」「お宝帳講座」の発行
- ・夏休み子ども向けイベント小学生調べもの講座
- ・ようこそ図書館探偵団へ！
- ・はじめての図書館・絵本といっしょ(ブックスタート関連事業)
- ・おはなし会(毎週金曜)・ツナグテおはなし会(毎月第2水曜)

- ・まちづくり×図書館
- ・社会的包摂×図書館
- ・非接触型サービス×図書館
- ・オンラインWeb会議システムの活用

- ・選考力
- ・対人サービス
- ・情報提供・相談

- ・司書の能力向上研修
- ・福祉作業所への作業委託
- ・電子図書館サービス
- ・オンラインWeb会議システムの活用

未来をつくる子ども・若者を応援します！



第14回オレンジリボン絵てがみコンテスト 中学生以上の部 最優秀作品

岐阜市子ども・若者総合支援センター

“エールぎふ”

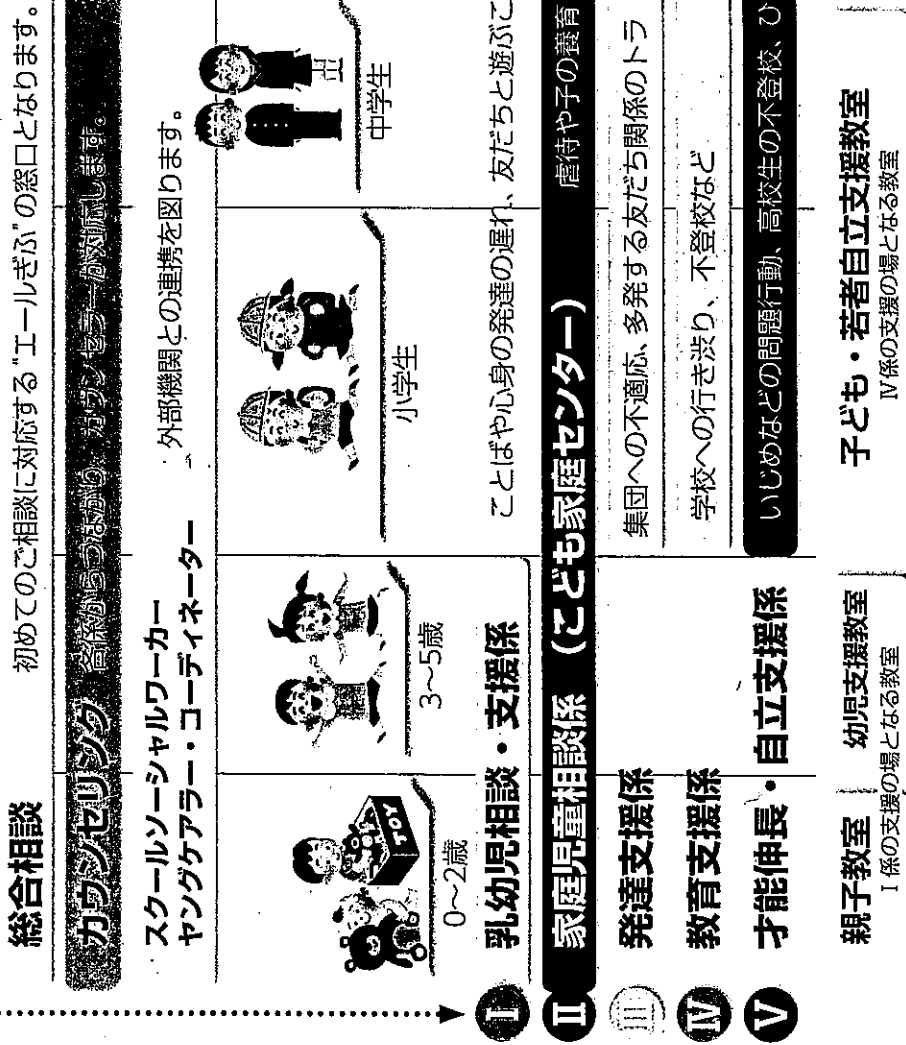
(こども家庭センター)

要 覧

■ 各係の相談・対応の概要と各係の業務のご案内

- 岐阜市子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”は、
- ◆ 0歳から20歳前までの子ども・若者に関するあらゆる悩みや不安の相談に対応します。
 - ◆ ワンストップで総合的に相談・支援します。
 - ◆ 発達段階に応じて継続的に支援します。

5つの係が、ご相談に対応しています。



エールぎふ
ホームページ



一人で悩んでいませんか。
ご相談ください。
お待ちしております。

総合相談.....☎0120-43-7830

24時間(子ども専用)

子どもホッとダイヤル.....☎0120-43-1474

緊急

児童虐待通告専用.....☎058-269-1600

総合相談

○電話相談 ○来所相談 ○メール相談

専門アドバイザーによる相談

○発達相談(来所・家庭訪問)
○就学前巡回相談
○エール診療室(小児科)
○交流保育 ○療育DVD貸出
○療育総合判定会議(子ども保育課と協同)
○ペアレント・トレーニング

SSW[※]によるケース検討会議

※1スクールソーシャルワーカー

乳幼児相談・支援の3つの係

Ia 乳幼児相談係

- 発達相談(来所・家庭訪問)
- 就学前巡回相談
- エール診療室(小児科)
- 交流保育 ○療育DVD貸出
- 療育総合判定会議(子ども保育課と協同)
- ペアレント・トレーニング

Ib 親子支援係

○親子教室

- ◇対象: 1・2歳児(未就園児)
- ◇形態: 小グループ活動
- ◇場所: 北および南保健センター
エールぎふ・もえぎの里

Ic 乳幼児支援係

○幼児支援教室

- ◇対象: 3~5歳児 ◇形態: 通級制

II 家庭児童相談係(こども家庭センター)

- 児童虐待相談・通告
- 養護相談
- ※家庭での子どもの養育環境(経済的困窮、保護者の疾病、家出など)

III 発達支援係

- 発達相談
- ◇対象: 発達に心配がある児童生徒
- ペアレント・トレーニング
- ◇対象: 子育てに困り感をもつ保護者
- 保護者の会「ゆったりゆったり」

IV 教育支援係

- 子ども・若者自立支援教室
- ◇対象: 岐阜市内の不登校児童生徒
- ◇場所: 明徳・岐陽・七郷・芥見の市内4箇所5教室
- 保護者の会「ほちほちいか」

V 才能伸長・自立支援係

- いじめなどの問題行動に関する相談
- ◇対象: 小中学生・高校生
- 義務教育終了後から20歳前までの若者に対する相談
- ◇対象: ひきこもり、非行、家庭内暴力、対人関係などに悩む若者
- 保護者の会「ゆうゆうと」

研修・講座等

- 出前講座
- 「エールぎふ」講演会
- ペアレント・トレーニング

Ia

乳幼児相談係

こ とばが増えない、落ち着きがない、友だちとうまく遊べないなどの乳幼児期の発達に関する相談に対し、相談員は子どもと関わり、子どもの変化しようとする姿を引き出しながら、保護者が愛情をもって育児ができるよう支援しています。

(1) 乳幼児の発達に関する相談

①発達相談

②乳幼児健診時の個別相談

(1) 歳6か月児歯科健康診査と育児教室)

③保育所(園)・幼稚園等巡回相談

(2) エールざぶ診療室

(小児科区による診察)

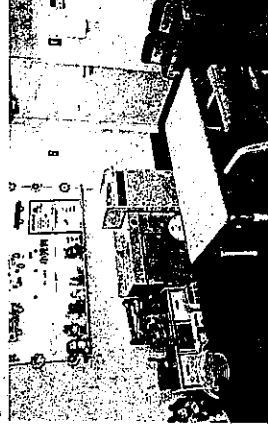
(3) 地域支援

①交流保育

②療育DVDの貸出



▲療育DVDの貸出



▲エールざぶ診療室

▲発達検査を通して、子どもの姿を見つめ直す



▲親子で絵本

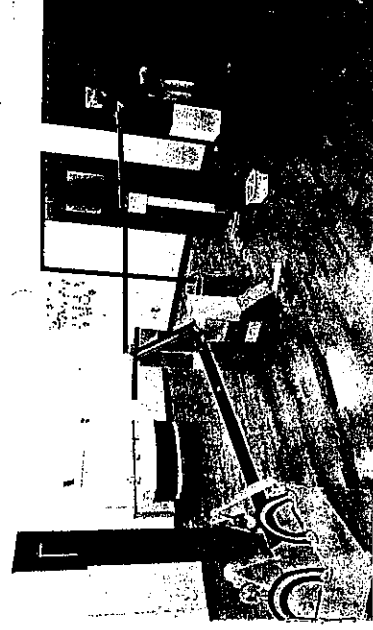


▲親子教室

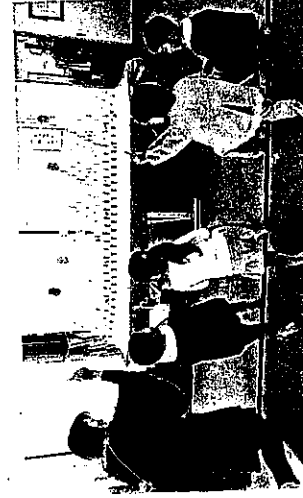
親子教室は、発達に心配のある子どもとその保護者を対象に、遊びを通して、人と触れ合うことの楽しさやコミュニケーションの広がりを育てるための教室です。小グループに分かれ、保健センターなどを会場に開催しています。

Ib 親子支援係

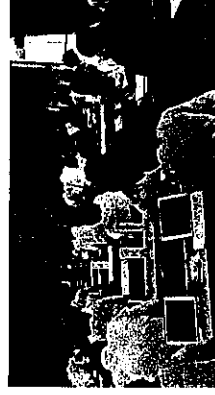
【親子教室】1・2歳児



▲個別指導 大人との信頼関係を基盤に、挑戦する意欲や、やり遂げる力を高める



▲小集団指導 「おもしろそう」「やってみたい!」心が動く活動を通して、仲間を意識して遊ぶ



▲児童虐待対応研修会

児童虐待相談と養護相談は、年々増加しており、**18歳以下**の相談・支援などを行っています。

(1) 児童虐待相談・通告

(2) 養護相談(要支援児童・特定妊婦)

(3) 要保護児童対策地域協議会の運営

(4) 養育支援訪問事業

(5) 居所不明児童対策

(6) 「オレンジリボン絵でがみコンテスト」など

児童虐待防止啓発活動

(7) 児童虐待防止の啓発のための各種研修会の開催

IC

乳幼児支援係

【幼児支援教室】3~5歳児

幼児支援教室は、ことばの発達が心配な幼児や、友達と一緒に遊んだり活動したりすることが苦手な幼児を対象に、本人の興味・関心のある「あそび」を通して、ことばやコミュニケーションの力を豊かにしていくことを目的とした教室です。「通級」コース(月に2回程度)、または「相談」コース(月に1回)の指導を行っています。



▲運動遊びを通して、からだの動かし方を知る



▲「第14回オレンジリボン絵でがみコンテスト」小学生以下の部 最優秀作品

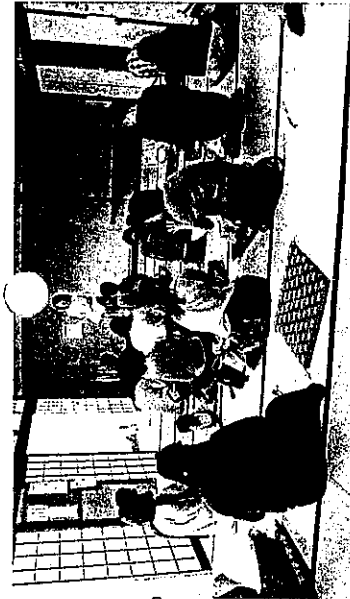
家庭児童相談係 II

III 児童支援係

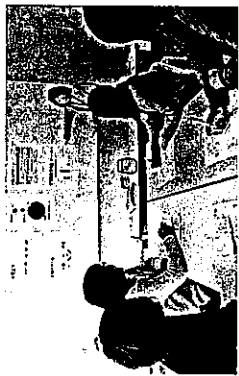
学習や集団生活に不調のある児童・児童生徒や、発達に心配のある児童生徒を対象に、本人が自分の力を十分発揮し、自己肯定感を高められるように相談・支援を行っています。

(1) 通常の学級に在籍する学習や集団生活に不調のある児童生徒及び保護者・学校に対する相談・支援(来所相談・発達検査・訪問発達相談など)

(2) 親子関係をよくするための保護者への支援(ペアレント・トレーニングなど)



▲保護者の会「ゆったりゆったり」では、子育ての悩みについて語り合う



▲ペアレント・トレーニングで日常の子育てを振り返る



▲校庭後のフィードバック

不登校児童生徒の中には、不登校の長期化により、生活リズムが崩れ、昼夜逆転の生活を送っていたり、学習の遅れから、進路や今後の生活について見通しをもてず、不安になったりする児童生徒もいます。

このような状況に対して、自立性や社会性、学力などを身に付けるための相談・支援を行っています。

(1) 不登校児童生徒及び保護者に対する相談・支援

(2) 子ども・若者自立支援教室における状況改善に向けた支援



▲学習の支援



▲ふれあい活動(金華山登山体験)



▲活動の支援

IV 教育支援係

【子ども・若者自立支援教室】

自ら問題を解決し、いくなかをもち、心とした若者の相談・支援を行っています。

自立支援係・才能伸長

いじめの問題、人間関係、ひきこもり、非行など、社会的な関係の中で起こる不適応な行動について、本人や家族、学校等との面談を通して、問題が起きている背景を考え、不安や悩み、困っていることの解消につながるよう支援しています。

相談・支援については、学校や関係機関との協働・連携を行っています。

(1) 義務教育修了後から20歳前までの若者に対する就学・就労に関する相談・支援

(2) 問題行動やいじめの問題の当事者である児童生徒、及びその保護者に対する相談・支援



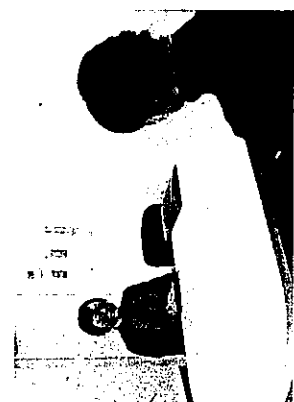
▲相談療法



▲関係機関との連携会議



▲若者・保護者への個別支援



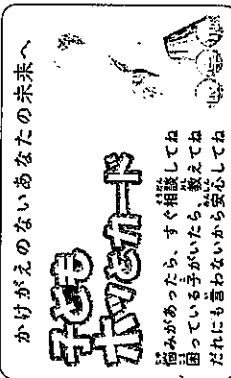
▲カウンセラーによるカウンセリング



▲関係機関との拡大ケース会議

センターのワンストップ機能を高めるための「総合相談(医療・心理・法律の専門的な助言を行う「専門アドバイザー(児童精神科医・臨床心理士・弁護士)」、係長や関係機関と連携しながら、必要は相談・支援を調整するSSW(スクールソーシャルワーカー)を配置しています。

また、子ども本人が悩みを相談しやすいよう、子ども専用の子どもホットダイヤル「子どもホットとメール」を設けるとともに、電話番号とメールアドレスを記載した「子どもホットとカード」岐阜市内の小学生・高校生・高校生にデジタル配信しています。



かけがえのないあなたの未来へ

子どもホットとメール

悩みがあったら、すぐ相談してね
困っている手がいいたら、教えてね
だれにも言わないから安心してね

総合相談/専門アドバイザー/SSW

あなたのペースで次のステップへ

1b 親子支援係 親子教室

発達に心配のあるお子さん
(1・2歳児)とその保護者を対象
に、「あそび」を通して、人と触れ
合う楽しさやコミュニケーション
の広がり育てる教室です。

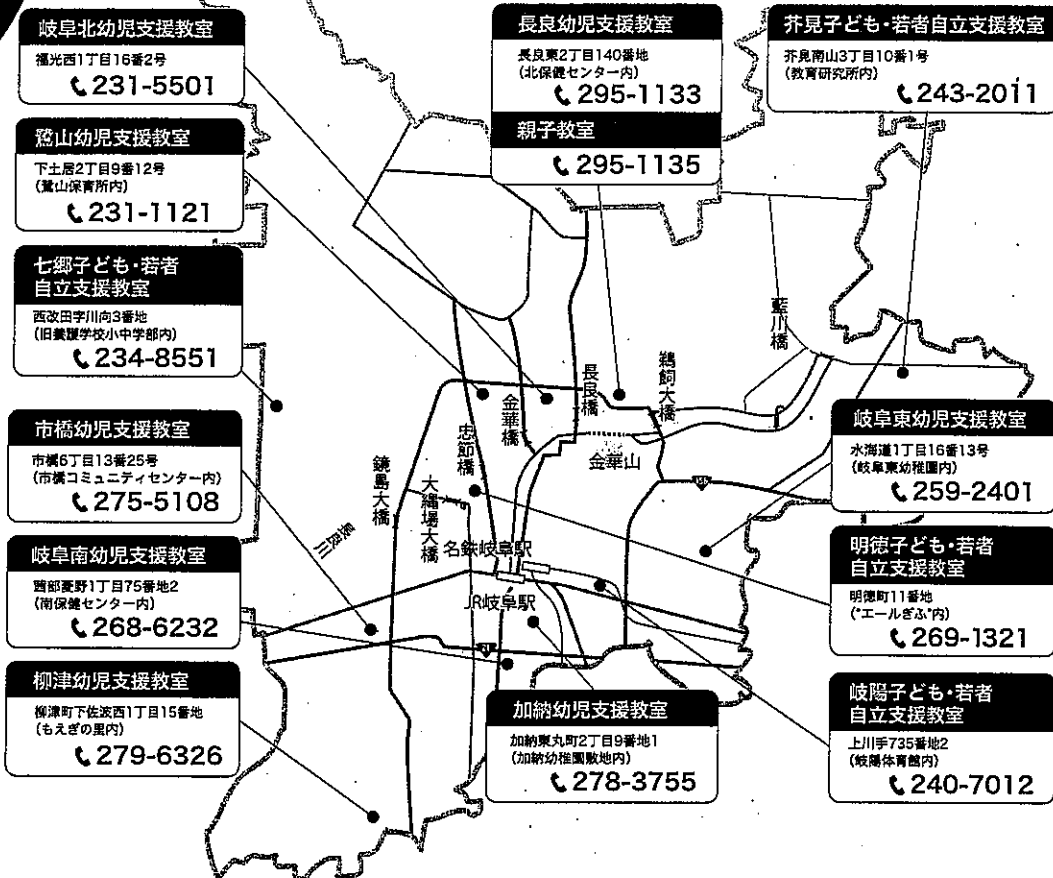
1c 乳幼児支援係 幼児支援教室

ことばの発達が心配なお子さん
や、友だちと一緒に遊んだり活動
したりすることが苦手なお子さん
(3～5歳児)を対象に、「あそび」を
通してことばやコミュニケーション
の力を育てる教室です。

IV 教育支援係

子ども・若者自立支援教室

主として不登校のお子さんを対象に、学習活動や小集団での体験活動等を通して、登校状況の改善を図ったり、自己肯定感や社会性を育てたりする教室です。



“エールぎふ” 保護者の会

青少年期
↑
思春期
↑
児童期

ゆうゆうと

わが子の社会参加に
不安を感じる保護者

ぽちぽち
いこか

わが子が不登校で悩んでいる保護者

保護者の会とは、似たような悩みや困り感をもつ保護者の方が集まり、気軽に話をする場です。

保護者の方同士がつながりを広げ、互いの経験や困り感を交流する中で、見方や考え方、対処方法等に何らかのヒントを見つけ、互いに学び合い・支え合えるような場となることを目的としています。

「こどもサポート総合センター」

岐阜県中央
子ども相談センター
地域連携課

岐阜県警察
少年サポートセンター
分室

児童虐待等の対応において、こどもの安全を最優先とした連携強化を目指し、“エールぎふ”内に設置

岐阜市
教育委員会

“エールぎふ”

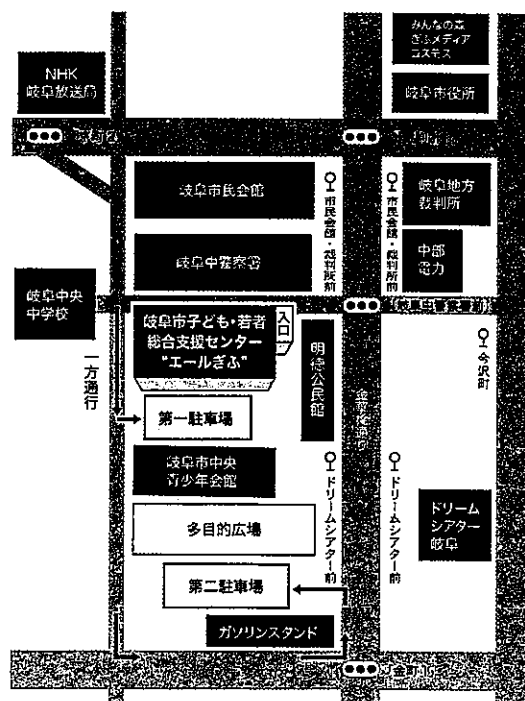
交通アクセス

公共交通機関(岐阜バス)ご利用の場合

- ドリームシアター前下車1分 ●今沢町下車5分

自家用車をご利用の場合

- 第1駐車場入口は西側、北→南へ一方通行
- 第2駐車場入口は金華橋通り北行事線から



岐阜市子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”

7500-8813

岐阜市明德町11番地

☎ 058-269-1321

FAX 058-266-5521

✉ yell-g@city.gifu.gifu.jp

 <https://yell-gifu.jp/>

子育ての工夫のポイント

子どもの状態に合った対応を考えよう

- ・年齢だけでなく、成長・発達段階にもよっても、子どもが抱える困難さは異なります。



環境を整えよう

- ・乳幼児の場合は、危険なものに触れないようにするなど、叱らないで過ごす環境づくりを心がけよう。

子どもの気持ちや考えに耳を傾けよう

- ・相手に受け止めてもらおう体験は子どもにとって大切です。

「言うことをきかない」も理由はさまざま

- ・保護者の気を引きたい、言われていることを理解できない、体調が悪いなど、子どもの理由に目を向けましょう。

子どものやる気に働きかけよう

- ・子どもが好きなこと、楽しく取り組めることなど、やる気が増す方法を意識して取り入れましょう。

肯定文でわかりやすく、時には一緒に、お手本に

- ・「歩こうね」など、何をすべきか具体的に肯定文で、穏やかに、近づいて伝えと分かちやすくなります。

行動を具体的に褒めよう

- ・結果だけでなく、頑張りの過程を認めることも大切です。

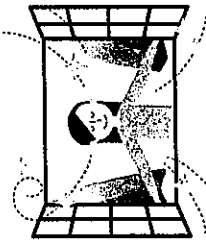


保護者自身のポイント

★子どもに対して否定的な感情が生じたときは、原因が子どものことか、自分のことが、立ち止まって振り返ってみよう。

★ストレスの解消につながらず、自分なりの工夫を見つけてみよう。

- ・深呼吸をする
- ・風にあたる
- ・ゆっくり5秒数える など



厚生労働省「体罰等によらない子育てを広げよう」より

「じゃないよ！気持ち話をそう

話すことで、張り詰めていた気持ちが軽くなったり、冷静に考えたりすることができ、解決策が思い浮かぶこともあります。

家族や身近な人と話そう

学校や幼稚園などの所属機関に伝えるのも一つの方法です。

子育ての方と話そう

保育所や児童センターなど、地域の子育てサークルで話し合ってみませんか。

専門機関に相談しよう

専門的なアドバイスが欲しいときなど、以下の機関を参考にしてください。

子育てや子どもへの虐待に関する主な相談先・専門機関

子育てのあらゆる相談
0歳から20歳未満までの子ども・若者
岐阜市子ども・若者総合支援センター「エールぎふ」
(こども家庭センター)
☎0120-43-7830

妊娠・出産・育児・健康に関する相談
健康や予防接種・アレルギーなど、妊娠・出産・育児・健康に関する相談
こども家庭センター中津川センター
☎058-214-6631
こども家庭センター南濃センター
☎058-271-8130
こども家庭センター北濃センター
☎058-233-3116

地域の身近な相談相手
民生委員・児童委員
主任児童委員
☎058-265-3891
(岐阜市福祉政策課)

生活上の心配ごとや、家族・健康・子育てなどの悩み
の相談に応じています。

24時間365日子育て相談
子ども家庭支援センターぎふ「はこぶね」
☎058-296-2172

0歳から18歳未満までの子どもに関する相談
に、専門の相談員や心理士が応じています。また、一時的に子どもを預かる(シヨーストステイなど)受付も行っています。

児童相談所に
よる相談
0歳から18歳未満までの子どもに関する相談に応じています。
岐阜県中央子ども相談センター
☎058-201-2111

子どもへの虐待に関する相談・通告
岐阜市子ども若者総合支援センター「エールぎふ」(こども家庭センター)
☎058-269-1600
岐阜県中央子ども相談センター
☎058-213-0189
児童相談所虐待対応ダイヤル(無料)
☎189(いちばやく)

緊急を要する場合は110番通報を
☎189(いちばやく)



子ども虐待防止
オレンジリボン運動



令和6年度岐阜市オレンジリボン絵でかみコンテスト
小学生以下の部 最優秀作品

すべての子どもに 明るい未来を

～子どもへの虐待をなくそう～

岐阜市

岐阜市要保護児童対策地域協議会

周囲の皆さんへ・・・

あなたの周りでこんな様子はありますか？

◎子どもについて

- ☐ いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がする。
- ☐ 不自然な傷や打撲のあとがある。
- ☐ 衣類やからがいがいつも汚れている。
- ☐ 表情が乏しい。活気がない。
- ☐ 夜遅くまで一人で遊んでいる。

相談や通告は、保護者を救う第一歩です

保護者が子どもへの虐待におよぶ背景には、育児ストレス、子どもの病気や発達・発達障害、近隣や親戚との関係の希薄化、小さい子どもと接する機会の不足、経済的不安、夫婦関係の不安定さなど、さまざまな要因があります。

困難や悩みを抱えた保護者に対する、周囲の皆さんの理解や支援が、子どもへの虐待をなくすことにつながります。ためらわずに相談・通告をお願いします。

Q&A

Q1

通告がもし間違っていたら…と思うと不安です。

A1

虐待ではなかったとしても、罰せられることはありません。確信がないからと見過ごすことのほうが、子どもに重大な結果を招くおそれがあります。

Q2

通告したことが保護者に知られないか心配です。

A2

通告を受けた市や子ども相談センター等では、通告した人や内容などの情報を漏らしてはならないと決まっています。

Q3

その後、子どもはどのようなのですか。

A3

市や子ども相談センターは、すぐに対応を検討します。学校や保育所等から情報収集し、子どもの安全確認を最優先に対応します。



令和6年度岐阜市オレンジリボン後援会コンテスト
中学生以上の部 最優秀作品

児童虐待を知ろう

児童虐待は、子どもの心に、大きな傷を残すことのない深い傷を与え、時には生死にかかわる場合もあります。そして、子どもの脳の発達に深刻な影響を及ぼします。子どものSOSのサインを見逃すことなく、早期に発見し、対応することが何よりも大切です。

種類

児童虐待防止法では、児童虐待として、下記の4つを定義しています。

身体的虐待

- ・打撲傷、あざ、骨折、やけど、刺傷など、外傷が生じるような行為。
- ・殴る、蹴る、首を絞める、投げ落とす、揺さぶる、熱湯をかけるなどの行為。
- ・意図的に子どもを病気にさせる。 など

性的虐待

- ・子どもへの性交や、性器を触る、触らせるなどの性的行為。(教唆を含む)
- ・子どもに性器や性交を見せる。
- ・子どもをポルノグラフィーなどの被写体にする。 など

ネグレクト

- ・重大な病気になるっても、病院へ連れて行かない。
- ・乳幼児を家に残したまま外出する。
- ・子どもの意に反して、学校に登校させない。
- ・適切な食事を与えない、衣服を着替えさせない、不潔な環境で生活させる。
- ・同居人などの虐待行為を放置する。 など

心理的虐待

- ・ことばによる脅かし、脅迫。
- ・子どもへの無視、拒否的な態度を示す。
- ・子どもの心を傷つけることを繰り返し言う。
- ・他のきょうだいを著しく差別的な扱いをする。
- ・子どもの前で、配偶者やその他の家族へ暴言や暴力をふるう。 など

体罰によらない子育てを広げよう

体罰によって子どもの行動が変わったとしても、それは叩かれた恐怖心などによって行動した姿です。子どもの成長の助けにならないばかりか、心身の発達に悪影響を及ぼします。子どもの健やかな成長・発達において、体罰は必要ありません。2020年4月に施行された児童福祉法等の改正法において、体罰が許されないものであることが法定化されました。

影響

【身体面】

- ・栄養障害、体重増加不良、低身長など、年齢相応の成長、発達が見られない。
- ・重篤な場合は、障がいが残ることもある。

【知的発達面】

- ・適切な教育の機会を得られず、十分な知的発達が見られない。

【心理面】

- ・対人関係をうまく築けない。
- ・自己評価が低い。
- ・行動をコントロールできない。
- ・受けた心の傷（トラウマ）を抱える。
- ・年齢よりも大人びた行動をとる。
- ・精神的に病的な症状が現れる。

厚生労働省「子ども虐待対応の手引き」
「子どもを健やかに育てるために一歩の確かな行動」より

たとえば・・・

- ・学力の低下
- ・落ち着きのなさ・暴言暴力
- ・器物破壊・パニック
- ・リストカットなどの自傷行為
- ・食行動異常（拒食、過食）
- ・持続的な疲労感・無気力



岐阜大会 意見交換 発言順

(1人5分 2025年7月23日)

時刻	No.	氏名	所属
950	1	戸田二郎	ゆめ風基金
	2	馬垣安芳	ゆめ風基金
1000	3	斎藤亮人	元名古屋市会
1005	4	杉迫一樹	水俣市議会
1010	5	小森忠良	岐阜市議会
1015	6	豊嶋太一	茅ヶ崎市議会
1020	7	田口豊和	可児市議会
1025	8	友田敬而	刈田町議会
1030	9	高橋まゆみ	足立区議会
1035	10	安部都	長与町議会
1040		質疑応答	
1050		休憩	
1055	11	高田稔浩	福井市議会
1100	12	青木学	新潟市議会
1105	13	家根谷敦子	明石市議会
1110	14	佐藤太信	戸田市議会
1115	15	金子加代	飯塚市議会
1120	16	高橋宜隆	伊勢崎市議会
1125	17	岩田智子	熊本県議会
1130	18	船原基近	大牟田市議会
1135	19	古庄和秀	大牟田市議会
1140	20	市川おさと	足立区議会
1145	21	村上博	熊本市議会
1150	22	藤林詠子	久留米市議会
1155		意見交換	
1200		片付け退室	

出 張 旅 費 精 算 書

適 用	障害者の自立と政治参加をすすめるネットワーク岐阜大会に参加するため 岐阜市橋本町1丁目10番地23			会 派	住み良い街づくりの会		
期 間.	令和7年7月21日 から 令和7年7月23日 まで 3日			出張者氏名	豊嶋 太一		
経 路		日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円) ※指定席	金額(円)
自宅 — 茅ヶ崎駅 介護タクシーバディ湘南		1	1	1.9	2,650		2,650
茅ヶ崎 — 小田原 JR東海道本線				25.3	5,500	—	9,630
小田原 — 名古屋 JR新幹線ひかり				282.1		4,130	
名鉄名古屋 — 名鉄岐阜 名古屋鉄道				31.8	320		320
ホテル — ぎふXメディアコスモス (株)日本タクシー		1	1	1.7	1,550		1,550
岐阜市役所 — じゅうろくプラザ (株)日本タクシー				2.2	2,270		2,270
ホテル — ハートフルスクエアG (株)日本タクシー		1	—	0.7	1,190		1,190
名鉄岐阜 — 名鉄名古屋 名古屋鉄道				31.8	320	—	320
名古屋 — 小田原 JR新幹線ひかり				282.1	0	4,130	4,130
小田原 — 茅ヶ崎 JR東海道線				25.3			
茅ヶ崎駅 — 自宅 介護タクシーバディ湘南				1.9	2,420		2,420
計		3	2	686.8	16,220	8,260	24,480
	日 数			単 価(円)		金 額(円)	
宿泊料(朝食付)	2日			9,412		18,824	
夕食代	2日			2,000		4,000	
合 計	¥47,304 × 1 人				¥47,304		

宿泊先 ダイワロイネットホテル(1泊朝食付き)
 宿泊料金(2泊): 18,824円(税込み)

出張旅費精算書

適用	障害者の自立と政治参加をすすめるネットワーク岐阜大会に参加するため 岐阜市橋本町1丁目10番地23			会派	住み良い街づくりの会		
期間	令和7年7月21日 から 令和7年7月23日 まで 3日			出張者氏名	(介助人)		
経路		日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円) ※指定席	金額(円)
茅ヶ崎 — 小田原 JR東海道本線		1	1	25.3	5,500	—	9,630
小田原 — 名古屋 JR新幹線ひかり				282.1		4,130	
名鉄名古屋 — 名鉄岐阜 名古屋鉄道				31.8	320	—	320
タクシー同乗		1	1	—	—	—	—
名鉄岐阜 — 名鉄名古屋 名古屋鉄道		1	—	31.8	320	—	320
名古屋 — 小田原 JR新幹線ひかり				282.1	0	4,130	4,130
小田原 — 茅ヶ崎 JR東海道線				25.3			
計		3	2	678.4	6,140	8,260	14,400
	日数			単価(円)		金額(円)	
宿泊料(朝食付)	2日			11,325		22,650	
夕食代	2日			2,000		4,000	
合計	¥41,050 ×			1人		¥41,050	

宿泊先 ダイワロイネットホテル(1泊朝食付き)
 宿泊料金(1泊):11,325円(税込み)

出張旅費精算書

適 用	障害者の自立と政治参加をすすめるネットワーク岐阜大会に参加するため 岐阜市橋本町1丁目10番地23			会 派	住み良い街づくりの会		
期 間	令和7年7月21日 から 令和7年7月23日 まで 3日			出張者氏 名	(生活介助者)		
経 路		日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円) ※指定席	金額 (円)
茅ヶ崎 — 小田原 JR東海道本線		1	1	25.3	11,000	—	15,130
小田原 — 名古屋 JR新幹線ひかり				282.1		4,130	
名鉄名古屋 — 名鉄岐阜 名古屋鉄道				31.8	630	—	630
移動なし		1	1	—	—	—	—
名鉄岐阜 — 名鉄名古屋 名古屋鉄道		1	—	31.8	630	—	630
名古屋 — 小田原 JR新幹線ひかり				282.1	0	4,130	4,130
小田原 — 茅ヶ崎 JR東海道線				25.3			
計		3	2	678.4	12,260	8,260	20,520
	日 数			単 価(円)		金 額(円)	
宿泊料(朝食付)	2日			9,413		18,826	
夕食代	2日			2,000		4,000	
合 計	¥43,346 ×			1 人		¥43,346	

宿泊先 ダイワロイネットホテル(1泊朝食付き)
 宿泊料金(2泊): 18,826円(税込み)

領 収 書

№ 005842

住み良い街づくりの会

様

金額

¥ 37,650

ニシ分

※金額を訂正したものは無効です

但し ☒ 宿泊代 ☐ 駐車場代 ☒ 朝食代 ☐ 延長代 ☐ クリーニング代
☐ その他 _____ として

上記の金額正に領収致しました

2026年 7月 21日 ☐ 現金(¥ _____)
☒ クレジット(¥ 37,650-)
☐ ポイント(¥ _____)

収入印紙

10% 対象 ¥ 37,650-
 内訳
 軽減 8% 対象 ¥ _____

(登録番号: T9010501013251)

大和ハウスリアルティマックス株式会社
 タイワロイネットホテル 岐阜
 〒500-8833 岐阜県岐阜市大田町5-15番地
 Tel 058-212-0055 Fax 058-212-0056



発行済

領 収 書

№ 005843

住み良い街づくりの会

様

金額

¥ 22,650

ニシ分

※金額を訂正したものは無効です

但し ☒ 宿泊代 ☐ 駐車場代 ☒ 朝食代 ☐ 延長代 ☐ クリーニング代
☐ その他 _____ として

上記の金額正に領収致しました

2025年 7月 21日 ☐ 現金(¥ _____)
☒ クレジット(¥ 22,650-)
☐ ポイント(¥ _____)

収入印紙

10% 対象 ¥ 22,650-
 内訳
 軽減 8% 対象 ¥ _____

(登録番号: T9010501013251)

大和ハウスリアルティマックス株式会社
 タイワロイネットホテル 岐阜
 〒500-8833 岐阜県岐阜市大田町5-15番地
 Tel 058-212-0055 Fax 058-212-0056



発行済

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 1115号
2025年07月21日08:47
運賃 1550円
基本介助料 1100円
運賃料金計 1550円
介助料金 1100円
計 2650円

(現金・チケット・クーポン)

上記の通り正に領収致しました。

介護タクシーバディ湘南

TEL 090-3098-5549
茅ヶ崎市富士見町16-23

領収書 No. 5039

日付 2025年07月22日
車番 138730 880
メータ運賃 ¥1,030円
迎車料金 ¥130円
身障割引 -¥110円
その他立替 ¥500円
運賃料金計 ¥1,050円
通行料他 ¥500円
合計 ¥1,550円
未収 ¥1,550円
上記の通り領収致しました

千円の場合は御利用書と併せていただきます。

消費税率 10%
T8-2000 0100-3973

株式会社 日本タクシー

お忘れ物・ご要望は下記まで

☎ 058-246-1212

領収証

領収書 No. 5301

日付 2025年07月22日
車番 137050 880
メータ運賃 ¥1,830円
迎車料金 ¥130円
身障割引 -¥190円
その他立替 ¥500円
運賃料金計 ¥1,770円
通行料他 ¥500円
合計 ¥2,270円
現金 ¥2,270円
上記の通り領収致しました

千円の場合は御利用書と併せていただきます。

消費税率 10%
T8-2000-0100-3973

株式会社 日本タクシー

お忘れ物・ご要望は下記まで

☎ 058-246-1212

領収書 No. 6179

日付 2025年07月23日
車番 138620 880
メータ運賃 ¥630円
迎車料金 ¥130円
身障割引 -¥70円
その他立替 ¥500円
運賃料金計 ¥690円
通行料他 ¥500円
合計 ¥1,190円
現金 ¥1,190円
上記の通り領収致しました

千円の場合は御利用書と併せていただきます。

消費税率 10%
T8-2000-0100-3973

株式会社 日本タクシー

お忘れ物・ご要望は下記まで

☎ 058-246-1212

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 1115号
2025年07月23日17:51
運賃 920円
基本介助料 1500円
運賃料金計 920円
介助料金 1500円
計 2420円

(現金・チケット・クーポン)

上記の通り正に領収致しました。

介護タクシーバディ湘南

TEL 090-3098-5549
茅ヶ崎市富士見町16-23